

受付番号	4	受付月日	11月16日 午後5時15分
------	---	------	-------------------

東郷町議会議長 石橋直季 殿

東郷町議会議員 会派名 公明党

議席番号 4 番氏名 高木佳子

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 命をまもる自動体外式除細動器（AED）について	<p>緊急時、命を守るために欠かせない胸骨圧迫と自動体外式除細動器（AED）の救命講習会の研修があった。救急車が到着するまでに行うことで助かる確率が大きく上がることが報告されている。AEDに関しては、公共施設はもちろんのこと、各区・自治会のコミュニティセンター等やコンビニエンスストア等にも設置されるようになってきた。</p> <p>AEDが身近に設置されるようになってきたことから大人に限らず、子ども達へも設置個所やAEDの使い方など学びの場が必要であると感じている。</p> <p>また、傷病者が女性の場合、AEDを使用する際プライバシーも守ることも大切であると考えている。</p> <p>(1) AEDについて  ア 町内小中学校の設置状況（設置数と設置場所）を伺う。  イ 子ども達（児童生徒）に設置場所を周知しているか。  ウ 子ども達（児童生徒）にAEDの使い方や応急手当て実習を実施しているか。  エ AEDについて学ぶ機会が必要であると思うがいかがか。</p> <p>(2) AEDに三角巾の配備について  ア 現在、公共施設に設置されているAEDの数は。  イ AEDを使用する際、胸部を覆うための備品は配備されているか。  ウ プライバシーに配慮しつつ迅速な救命活</p>	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 認知症予防について	<p>動につなげるためにAEDのケースに三角巾の配備が必要であると思うがいかがか。</p> <p>健康で元気に暮らしたいと願うのは誰もの願いであると思う。特に高齢者の皆さまは家族や周りに迷惑をかけずに暮らしたいとの思いで努力をされ健康長寿をめざして見える。高齢者の皆さまにとって楽しく笑いのある生活が元気の源であると思う。</p> <p>また、家から外に出かけることでフレイル予防となり認知症の発症を予防できると言われていることから、一人でも多くの高齢者の皆さまが楽しめる取組についての考えを伺う。</p> <p>(1) 認知症予防教室について  ア 本町の認知症予防の取組について伺う。  イ 各教室の参加対象はどうなっているか伺う。  ウ 各教室の参加状況と効果について伺う。  エ 今後、新たな取組として考えているものはあるか。</p> <p>(2) 健康マーじゃんについて  ア 健康マーじゃんについて認識を伺う。  イ 町内の各区・自治会で「健康マーじゃん」を実施しているところはあるか。  ウ 町として導入を考えたことはあるか。今後、導入の考えは。</p>	町長 担当部長
3 働きやすい職場について	<p>(1) 苦情処理委員会の機能について  ア 苦情処理委員会の体制を伺う。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。